

2019 年度  
 第 35 回 明 石 市 中 学 校 新 人 体 育 大 会  
 第 32 回 明 石 市 中 学 校 新 人 体 育 大 会 水 泳 競 技 大 会

【28312\*\*】

1. 主 催 明 石 市 教 育 委 員 会  
 明 石 市 中 学 校 体 育 連 盟
2. 主 管 明 石 市 中 学 校 体 育 連 盟 水 泳 競 技 部  
 明 石 市 水 泳 協 会
3. 日 時 2019 年 9 月 28 日 ( 土 ) 9 時 3 0 分 開 会 式  
 1 0 時 0 0 分 競 技 開 始
4. 会 場 三 木 山 総 合 運 動 公 園 屋 内 プール ( 公 認 2 5 m 9 レーン )

5. 参 加 資 格

- ① 平成 1 7 年 4 月 2 日 以 降 に 生 ま れ た 生 徒 で、明 石 市 中 学 校 体 育 連 盟 に 加 盟 す る 学 校 に 在 籍 し、  
 健 康 状 態 を 事 前 に 調 査 し た 上 で 学 校 長 が 出 場 を 認 め た 生 徒 に 限 る。
- ② 8 月 8 日 ( 木 ) ま で に 本 年 度、( 公 財 ) 日 本 水 泳 連 盟 競 技 者 登 録 ( 有 償 ) ま た は エ ン ト リ ー 登 録 ( 無 償 ) を 完 了 し た 者 に 限 る。  
 ※ 詳 細 は 兵 庫 県 中 学 校 体 育 連 盟 水 泳 部 H P 「水 泳 便 利」 ( 検 索 し て く だ さ い )
- ③ 参 加 校 の 引 率 教 員 ・ 部 活 動 指 導 員 3 名 は 競 技 役 員 と し て 必 ず 協 力 す る。  
 但 し、水 泳 部 と し て 活 動 が な い 学 校 は 競 技 役 員 1 名 の 協 力 と す る。

6. 競 技 種 目 ・ 競 技 順 序

自 由 形	5 0 m	1 0 0 m	4 0 0 m
平 泳 ぎ		1 0 0 m	
背 泳 ぎ		1 0 0 m	
バ タ フ ラ イ		1 0 0 m	
個 人 メ ド レ ー			2 0 0 m
フ リ ー リ レ ー			4 × 1 0 0 m
メ ド レ ー リ レ ー			4 × 1 0 0 m

- |     |    |         |         |     |    |         |        |
|-----|----|---------|---------|-----|----|---------|--------|
| 1.  | 女子 | 4×100 m | メドレーリレー | 11. | 女子 | 100 m   | バタフライ  |
| 2.  | 男子 | 4×100 m | メドレーリレー | 12. | 男子 | 100 m   | バタフライ  |
| 3.  | 女子 | 400 m   | 自由形     | 13. | 女子 | 100 m   | 自由形    |
| 4.  | 男子 | 400 m   | 自由形     | 14. | 男子 | 100 m   | 自由形    |
| 5.  | 女子 | 50 m    | 自由形     | 15. | 女子 | 200 m   | 個人メドレー |
| 6.  | 男子 | 50 m    | 自由形     | 16. | 男子 | 200 m   | 個人メドレー |
| 7.  | 女子 | 100 m   | 平泳ぎ     | 17. | 女子 | 4×100 m | フリーリレー |
| 8.  | 男子 | 100 m   | 平泳ぎ     | 18. | 男子 | 4×100 m | フリーリレー |
| 9.  | 女子 | 100 m   | 背泳ぎ     |     |    |         |        |
| 10. | 男子 | 100 m   | 背泳ぎ     |     |    |         |        |

## 7. 競技規定

- ① 競技はすべて 2019年度(公財)日本水泳連盟の競泳競技規則により行い、すべてタイムレース決勝とし、予選は行わない。  
従って、エントリータイムには今年度の公認記録、または8月に測定したベストタイムを入力すること。虚偽のタイムで申請したチームの顧問は厳重注意とします。
- ② 優勝決定方法
  - ・ 個人種目においては、1位7点、2位6点・・・7位1点とし、  
リレー種目においては、1位14点、2位12点・・・7位2点とし、  
合計得点の多い学校を優勝とする。
  - ・ 得点と同じときは、次の順に従い、決定する。
    - 1 リレーによる得点の多い学校。
    - 2 入賞者数(リレーは4)の多い学校。
    - 3 1位の数の多い学校。
    - 4 2位の数の多い学校、・・・以下7位まで同様。

## 8. 表彰

- ① 団体成績 男子の部、女子の部、男女総合それぞれ3位まで表彰する。
- ② 個人種目 各種目ごとに3位まで表彰する。

※ なお、23年度よりFINA公認の着水以外を着用した選手はオープン扱いとなり、順位・記録の対象外としています。

## 9. 申し込み方法

- ① 1校1種目5名以内、1人2種目以内とする。ただし、50m自由形は6名以上の参加も認めることとし、6名以降はオープン参加となる。オープン参加の申し込みに関しては別途書類に必要事項を記入し大会参加切までに追加申し込みを行う。リレーは1校1チームとする。
- ② 申し込み締め切り  
8月26日(月) (公財)日本水泳連盟 Web-SMWSYSによりエントリーデータを作成する  
※詳細は兵庫県水泳連盟公式HPを参照(兵庫県中学校体育連盟水泳部のHPから入れます)
- ③ 申し込み方法および提出物
  - ◎ 学校別申し込み一覧表 (締め切り日までにFAXで魚住中学校に送付。  
原本は学校長押印の上、大会当日に持参。)  
魚住中学校 FAX 078-918-5891

データの不備については変更できず、失格となるので十分注意すること。

\*送信者への返信などはありませんので注意してください。

- ④ 問い合わせ 魚住中学校 本條 晋也 Tel 078-918-5890

## 10. その他

- ① 大会中の事故に対しては、応急処置のみを行い、以後は『日本スポーツ振興センター』により、各校で対応して下さい。
- ② 本大会結果として、個人の氏名等が新聞、WEBページ等に掲載されることについて同意するか否かを、各校で事前に確認して下さい。
- ③ 外部コーチ(指導者)の登録を希望する学校は、申し込み一覧表 に記入して下さい。
- ④ 午前7時現在明石市に気象警報が発令されている場合は競技を中止し、9月29日(日)に順延とする。午前7時以降についてはであっても、基本的には競技を中止するが、競技開始後に警報が発令された場合は、協議のうえ判断する。
- ⑤ 競技の運営上、水泳協会へボランティアを依頼します。また、大会終了後、速報として電子データを作成します。
- ⑥ 中学生としてふさわしくない言動、服装などが確認された場合は、大会総務で協議後、審判長判断で競技への出場を中止させる場合があります。